

市田柿のふるさと あったかもり

2023 11

No.624
広報高森

UD
FONT

特集
P2

ご存じですか?

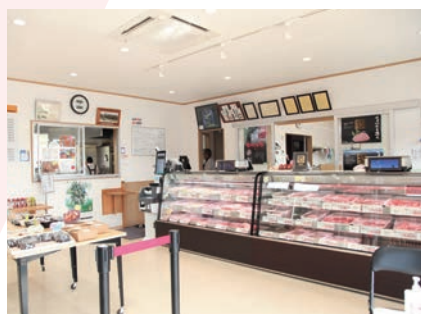
11月29日は

1129の日

精肉店特集
お肉は元気の源だ!!

- P6 高森の時間 活動報告 Vol.1
- P7 都市計画マスタープランと立地適正化計画を策定します
- P8 UP! たかもり
ゼロカーボンたかもり
- P9 高森まるごと収穫祭 in ハロウィンレポート
コミュニティ助成事業 × 吉田南地区
- P10 あつまれキッズ

- P11 学校のページ「高森中学校」
- P12 たかもり 12 チャンネル
- P13 カメラリポート TAKAMORI TIMES
- P14 お知らせ版
- P16 町のうごき
本の森つうしん



肉の丸久

かみ むらのぼる

上沼昇さん (73)

昭和25年、高森町下市田生まれ。高校卒業後、名古屋で修行を経て20歳から「肉の丸久」で働く。おいしい羊肉を求めてオーストラリアへ渡るな

ど、ルートの開拓や新しい試みにも積極的に取り組む。飯伊食肉組合長のほか、県の食肉事業協同組合連合会の理事を務めたことも。「飯田下伊那には舌の肥えたお客さんが多いですから、味にごまかしは効かない。『食べて本当においしいお肉』を提供し、お客さんに喜んでもらいたいです」

住所 高森町吉田2324-11
電話 35-2159

肉のウチムラ

うちむら ひろゆき

内村宏行さん (53)



昭和45年、飯田市松尾生まれ。高校を卒業後、茨城の食肉専門学校で学び、横浜での修行を経て22歳で「肉のウチムラ」へ入店。二代目とは親戚にあたり、35歳の時に店を受け継ぎ三代目店主となる。「仕事をしたいってうれしいのは良いお肉を触ったとき。『お客さん

にいいって言うってもらえるだろうな」と、その先の笑顔が見えてうれしくなりますね。動物にも命があり、それをいただくのだから、おいしく食べられるよう大切に使うことを心がけています」

住所 高森町上市田462
電話 35-2219



精肉店特集

お肉は元気の源だ!!

ジューツという音と共に、立ちのぼる煙と肉の焼ける香ばしいかおり。行事の打ち上げや作業の慰労会、お花見、家族や仲間との食事など、この地域で人が集まるシーンに欠かせないのが「焼肉」です。「日本一の焼肉の街」として知られる飯田市を中心に、南信州では焼肉店の多さもさることながら、実は精肉店の数も全国トップクラス。精肉店が肉、野菜、お皿や箸などとセットで鉄板やガスボンベを貸し出す「出前焼肉」も地域独自の文化として根付いています。

焼肉は、大勢で食べることでさらにおいしさを増すコミュニケーションツール。日常が戻りつつある今、鉄板を囲んで地域の食文化を大いに楽しみましょう！今回は11月29日のいい肉の日にちなんだ町内の精肉店を特集。これまでの歩みや肉へのこだわりなど話を聞きました。

出前焼肉とは？

精肉店が肉や野菜、紙皿、箸、鉄板、ガスボンベをセットにして貸し出すサービスのこと。今回話を聞いた「肉の丸久」「肉のウチムラ」もこのサービスを行っています。予算や希望に合わせて肉や野菜、タレなどバランスよく用意してもらえことや、準備や片付けの手間も軽減されることから、慰労会や子ども会などさまざまな席で喜ばれています。



手間をかけ、手を抜かず 本当のおいしさを届けたい

昭和28年に創業し、70周年を迎えた肉の丸久。令和2年に出砂原商店街から国道153号線沿いへ店舗を移転し、より品揃えも豊かに生まれ変わりました。シヨーケースには信州プレミアム牛肉®や、くりん豚®をはじめ、ラム、マトンロース、内臓肉など多数の商品が並びます。「商品の良さはもちろん、店の雰囲気や接客も大切にしてお客さんが来やすい店を目指しています」と話してくれたのは社長の上沼昇さん。



「親父曰く『商売の基本は八百屋だ』と。なぜなら八百屋は、その日仕入れた商品をその日のうちに売り切らなければならぬ仕事だから。そのノウハウを学んでこいと言われました」

2年間修行に励み、20歳で帰郷。当時はまだ店が暇だったこともあり、住宅街をバイクで回って注文を集める「御用聞き」を自らのアイデアで始めました。

「飛び込みで行ったもんだから、最初は『この小僧よ』という扱いだったけど、徐々に注文をもらえるようになってね。そういう才能には長けていたのかも」と上沼さんは笑顔で振り返ります。

当時、店では羊や豚を枝肉で仕入れ、さばいて提供していました。そのおいしさとリーズナブルな価格が次第に評判を呼び、出砂原商店街にキラヤがオープンしたことも追い風となって、お客さんが次々と来店するように。店が力をつける中、30歳と50歳の時には良質な羊肉を求めて自らオーストラリアに向くなど新たなルートの開拓にも取り組みました。

「マトンやラムのロース、マトン

おいしくて安定したお肉を これからも地域の皆さんへ

看板に描かれた愛らしい羊のイラストがトレードマークの「肉のウチムラ」。家畜商だった初代が昭和30年代に創業した老舗精肉店です。看板商品は「丸くいるラム」と名付けられた羊の肩肉や、厚めにカットされた柔らかなマトンロース、ラムロースなど。地元産の豚肉も、脂に甘みがありおいしいと評判です。

「こだわりの昔ながらのやり方を続けていること。肉は注文を受けてから切り立てでお渡ししています。特に羊肉は切ったあとにサーツと出る鮮やかな色があり、切り置きするとその色が出ないんです。お客さんをお待たせしてしまうのは心苦しい



のですが、そこにはこだわっている」とと穏やかな語り口で話してくれたのは店主の内村宏行さん。内村さんが精肉業界に入ることを決意したのは高校2年生の時でした。

「二代目夫婦には跡取りがおりず、親戚だった私に『店を継いでくれないか』と打診がありました。迷いましたが偶然にもその時、飯田の精肉店でアルバイトをしていたんです。知らない業界ではなかったし、高森にも普段から遊びに来ていて『この店をなくしたくないな』という思いもあったため両親とも相談して決めました」

高校卒業後は食肉の専門学校で学び、横浜のスーパーでの修行を経て帰郷したのは22歳の頃。

「そのころ当店では羊肉と豚肉がメインで、まだ牛肉の扱いがありませんでした。修行先とは食文化も売り方も違って、慣れるまで苦労しましたね。また、今でこそフルタイムができてわかりやすくなりましたが、以前は『店に行きたいけど迷って辿り着けない』とお客さんから電話がきたことも。

レッグなど地元の人好む部分肉だけ売ってもらえるよう問屋を通して交渉して。味がいいからお客さんにも喜ばれましたね」

平成7年には「飯田食鮮市場」にも出店。娘夫婦（岩本幸司さん、利恵さん）が名古屋から帰郷し、共に働き始めたことも良い転機になりました。

「小売店だけでは商品の売り方が限られてしまうけれど、食鮮市場と並行することで、仕入れや売り方の幅も広がりました。副社長（岩本さん）が頑張ってくれたし、その力が大きかったと思う。店が新しくなっただけでは、出砂原の店舗ではあまり扱っていなかった内臓肉などの品揃えも増え、若いお客さんにも喜んでもらえるようになりました」

さらに、人気の一端を担うのが妻・幸子さんの発案により始めた



手作りのお惣菜やお弁当です。味付けの良さもあり、ランチタイムや夕方にはこれを目当てに多くのお客さんが集まります。また、味噌味噌をベースに丁寧に煮込んだ馬の「おたぐり」も昔から変わらず人気の逸品です。



「新しい店は従業員に任せていますが、今後も体が動くうちはできる限り店に立ちたいですね。働くことは好きだし、来てくれるお客さんや、これまで築き上げてきた人とのつながりは財産だから。そういう付き合いも含めて若い衆に継承して、これからも気持ちよくお客さんに足を運んでもらえる店であり続けたいです」

わかりづらい場所ですし、卸がほとんどで店売りは2割程度でした」

それでも肉のおいしさが口コミで広まるにつれ、地域の内外からお客さんが足を運ぶように。加えて人気を集めたのが珍しい粉タイプの「タレの素」です。初代と二代目が考案したもので、調合、袋詰めなどすべて自家で行い、年間5000袋ほど製造しています。



「メーカーがまだ焼肉のタレを販売していない時代に『家で簡単にタレを作れるように』と考案したそうです。調合の割合は二代目が妻（梨恵子さん）に伝授したので実は私も知らないんですよ」と内村さん。まさに「秘伝の味」です。醤油で溶けば羊肉によく合う味わいに。また、甘口の焼肉のタレに入れたり、これからの季節は豚汁やしゃぶしゃぶのポン酢にプラスす

るのもおすすめです。

「ここ数年よく出るのがラムしゃぶ用の薄切り肉。お客さんの声から生まれたもので、冬は焼肉をしのぐほど人気です。『タレの粉をポン酢に入れるといいよ』という話もお客さんから教えてもらいました。お客さんから学ばせていただくことは多いですね」

コロナ禍には、イベントや祭りの中止も相次ぎ苦勞もありましたが、今年は春ごろから出前焼肉のオーダーも増え、活気も戻りつつあると話します。

「お客さんの『おいしい』という言葉が励み。店売りはもちろん、学校給食や病院など卸の方も安定した良いお肉を提供して、これからも地域の皆さんにおいしいお肉を食べていただきたいです」



中学3年生が地域を知り、学び、自発的に取り組む

高森の時間

takamori no jikan

presented by
Takamori Junior High School

中学3年生は2学年時のみらい懇談会の授業で、クラスごとに「高森町をより魅力的にする活動」を考え、町長に提案し、意見交換を行いました。今年4月から総合的な学習の時間を活用して、地域学習「高森の時間」に取り組んできました。各クラスには地域の皆さんや町職員も参加し、「高森を知り、学び、自発的に地域づくりに取り組む」ため活動してきました。広報たかもり11～12月号にわたり、2クラスずつ活動の様子を掲載します。

生徒感想

小椋 美那さん

さまざまな国の人と関わることはすごく楽しかったです。文化の違いなどはあるけれど、「交流する」というみんなの思いは同じだと思いました。こういう経験ができたことはたくさんの方の協力のおかげです。このような機会を通じて、ほかの国のことを知りたいと興味を持てたし、もっとほかの国の人たちと交流したいと思いました。

熊谷 実桜さん

滞在10カ月とおっしゃっていたにも関わらず、とても上手な日本語で驚きました。私は英語もネパール語も話せなかったのですが、日本語の会話をさせていただいたのですが、わからないことをわからないままにせず一生懸命頑張ってくれてとても救われました。この交流を終えて、国が違うことを恐れる必要はなく、たくさんの発見ができたと感じました。

昨年、2組の生徒は高森町に避難してきたウクライナの中学生と一緒に過ごしました。楽しい思い出を共有できた反面、言葉や文化の壁からお互いのことを深く理解するところまでいかなかったまま帰国となってしまいました。ウクライナのことをもっと学びたいという思いから、ウクライナ大使館の方や通訳を務めていた方に話を聴き、ウクライナの現状を学びました。自分たちが今できることは「同じ町に住んでいる外国籍の方と交流し、お互いのことを理解し、高森町の良さを伝えること」と目標を決めて、交流会の計画をスタートしました。

生徒たちは町内企業3社に協力を依頼し、外国籍の従業員の方に交流会への招待状を送りました。そして10月12日、外国籍の方を中学校に招き、交流会を開催しました。グループに分かれてお菓子作りやゲームを通じて親睦を深め、生徒たちが生まれ育った高森町の魅力を直接伝えることができました。



2組

町内在住の外国籍の皆さんとの交流の機会を作りたい！

生徒感想

稲垣 佑希乃さん

一からマンホールのことを勉強して、デザインを考えて、業者の方に作っていただくことができました。

クラスみんなでそれぞれの作業を丁寧に行い、協力して製作することで、今回のように大きなことをやり遂げることができるんだと実感できました。

萩原 蒼介さん

町の人にアンケートに協力してもらったり、お店に投票箱を置かせてもらった際には、社会に出たときに大切な言葉づかいや人との接し方を学ぶことができました。

生徒たちだけで率先して活動に取り組み、協力して1つの目標に向かっていくことでクラスの仲を深めることができました。

3組は、中学生が町のシンボルと考える「柿丸くん」を活用して、もっと町の魅力を発信したい！という思いで、タウンプロモーションに取り組んできました。

町の新たな観光スポットを作りたいと考え、柿丸くんがデザインされたマンホール製作に取り組みました。生徒たちが作成したデザイン3つを、中学校、南・北小学校、商業施設に展示し、投票箱を設置して、町民の皆さんにデザイン決定に協力していただきました。決定したデザインをもとに製作したマンホールは高森まるとご収穫祭で展示し、多くの来場者に見ていただくことができました。そして、10月24日に高森町中央公民館北側にマンホールが設置されました。

また、柿丸くんグッズを生徒たちが大好きなガチャガチャとして、収穫祭の会場に設置しました。

生徒たちの大好きな柿丸くんを活用することで、中学生らしい高森町の魅力を発信することができました。



3組

町のシンボル「柿丸くん」を活用したタウンプロモーション

都市計画マスタープランと 立地適正化計画を策定します

～ずっと住み続けたいまちを目指して～

高森町では、都市計画を総合的かつ効率的に推進していくため、また、人口減少下においても持続可能なまちづくりをしていくため、都市機能の配置やこれからの整備の方針などを検討し、新たに「高森町都市計画マスタープラン」、「高森町立地適正化計画」を策定していきます。

【都市計画マスタープラン】

高森町都市計画マスタープランは、長期的視点に立ったまちの将来像を具現化し、計画的なまちづくりを進める指針となるものです。

町の総合計画や長野県が策定した飯伊圏域マスタープランなど、関連計画と整合を図りながら、リニア中央新幹線の開業など、さまざまな町の変化への対応に併せ、これからのまちづくりの目指す方向を示すために策定します。高森町全体のまちづくりの考え方に加え、地域ごとのまちづくりの考え方を示していきます。

【立地適正化計画】

立地適正化計画とは、「都市再生特別措置法」に基づく計画であり、人口減少・高齢化社会の中でも将来にわたって持続可能なまちづくりの実現を目指すために、居住や都市の生活を支える機能の誘導によるコンパクトなまちづくりと地域公共交通の再編との連携により「コンパクト+ネットワーク」のまちづくりを進めていくものです。

なぜ、計画を策定するのか

近年、全国的に人口減少・高齢化が進行しています。高森町でも人口減少・高齢化は着実に進行しており、将来、道路や上下水道などのインフラ機能を維持・修繕していくための負担が増えたり、都市機能が分散することによって、生活に不便が生じる可能性が高くなります。子どもから高齢者まで誰もが安心して、快適に過ごせる環境を維持しつつ、持続可能なまちづくりのために、長期的な視点に立った将来のまちづくりのかたちや方向性などを共有していく必要があるためです。

策定の進め方

策定期間は、令和5～7年度を予定しており、1年目は現状把握や課題の整理に取り組みます。2年目からは、まちの将来像の枠組みを立て、地区との懇談会やワークショップを行い、町民の皆さんのご意見を伺いながら、進めていきます。両計画ともに、令和7年度末の公表を目指しています。



町民の皆さんとつくる未来の高森町

アンケートを実施！

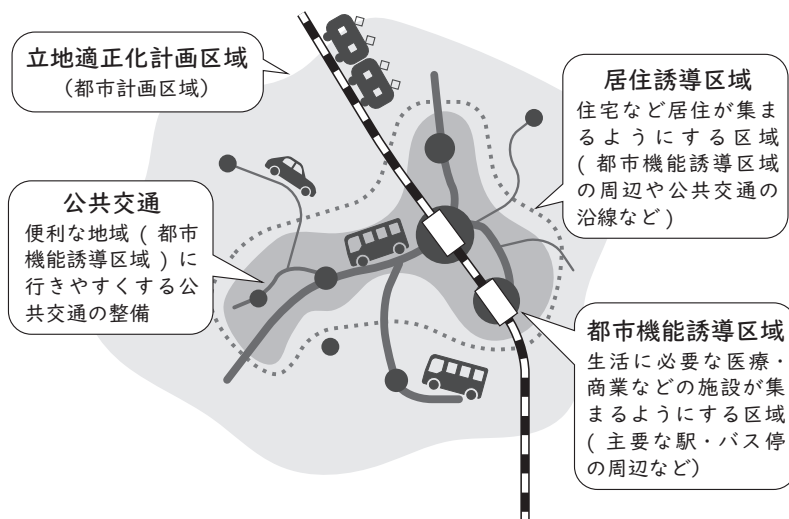
計画を策定していくにあたり、これから高森町に望むことや、まちの将来像について、町民の皆さんの声を反映することを目的に、アンケート調査を実施します。主に子育て世代を中心に、対象となった方には別途調査票が郵送されますので、回答にご協力をお願いします。

調査対象 高森町在住の18歳以上の方
実施期間 11月中旬～12月上旬

【問い合わせ先】

建設課地域デザイン係

☎ 35-9407



立地適正化計画の区域設定のイメージ

みんなで作ろう！
あったかもりまち自慢2023
フォトアルバム
夏自慢受賞作品 結果発表!!

高森町タウンプロモーション推進委員会は7月～9月にかけて、フォトアルバム「あったかもりまち自慢2023 夏自慢の部」を募集しました。主にSNS投稿から作品を募集し、応募総数は53点あり、さまざまなシーンの投稿により高森町の魅力を発信することができました。



夏自慢
大賞
Aoaoyoo様



あったかもり賞
ニック様



あったかもり賞
Coemili...camera様



あったかもり賞
S様

あったかもりまち自慢2023フォトアルバム

秋自慢募集中!

現在、秋をテーマに応募を受け付けています。応募および詳細は町ホームページまたは下記の2次元コードからご確認ください。皆さんのご応募をお待ちしております。

応募はこちらから



家庭や事業所で積極的な取り組みをお願いします!

WARM BIZ

衣

ぽかぽかアイテムをCHOICE!

追加アイテム

ストールやひざ掛けなどの「追加アイテム」で、3つの首(首、手首、足首)を暖かく。

機能素材のウェア

蓄熱保温、吸収発熱などの機能素材のインナーや靴下で暖かさをアップ。

化粧品を上手に

血流効果や保温効果など化粧品の機能を上手に使おう。



食

ぽかぽかメニューをプラスCHOICE!

あたたかい鍋

みんなで鍋を食べて、暖房を使わずに体も室内もポッカポカ。

オフィスであったか飲料

生姜などを使った温かい飲み物で、体の中から温まろう。



住

家であったかグッズをCHOICE!

あったか生活雑貨

遮熱効果のあるカーテンやインテリア、電気を使わずに手足を暖めるカイロもおすすめ。

節約アイデア

ちょっとしたことでまだまだ節約できる、効率的な電気・ガスの使い方を学ぼう。



楽

あったかアクションをプラスCHOICE!

健康・スポーツ

オフィスや家庭で気軽にできる体操や運動で、血行を良くして冷えを改善。

オフィス内移動

オフィス内の移動も、エレベーターを使わずに2アップ3ダウン。



「WARM BIZ (ウォームビズ)」とは…
環境省が平成17年から冬期の地球温暖化対策のひとつとして推奨している、過度な暖房に頼らず、冬を快適に過ごすライフスタイルです。

今月のテーマは…「WARM BIZで暖まりましょう!」

ゼロカーボンたかもり
地球温暖化防止について、情報を毎月お届けします!



室温20度で快適に暖かく過ごすためにさまざまな工夫が行われてきたウォームビズ。冬の節電は、夏の対策よりも省エネ効果やCO2排出量の削減効果が高いといわれています。家・職場・通勤・旅…といった、ライフスタイルに関わるあらゆるシーンで、ウォームビズをいっしょに始めませんか?

【問い合わせ先】環境水道課 環境係 ☎35-9409

出典：環境省

高森まるごと収穫祭 in ハロウィン Report



例年より1カ月早めて開催された「高森まるごと収穫祭」は、ハロウィンをテーマに会場内が装飾されていました。天候にも恵まれ、飲食店ブースで食事をしたり、買い物や展示を見たりと多くの来場者で賑わいました。



エアコン



折り畳み式座卓



扇風機



掃除機



石油ストーブ



会議用テーブル

- 【整備備品】
- ・エアコン……………3台
 - ・会議用テーブル……………13台
 - ・折り畳み式座卓……………4台
 - ・掃除機……………1台
 - ・扇風機……………1台
 - ・石油ストーブ……………2台



「コミュニティ助成事業」
×
吉田南地区

一般財団法人「自治総合センター」の宝くじの社会貢献広報事業である「コミュニティ助成事業」を活用し、令和5年度、吉田南地区館ではエアコンを整備しました。

以前からの遊具も健在



Let's go to
the Park!!



3つの長さや形のちがう滑り台が楽しめる公園です



ママ記者
レポート

大型遊具が新しくなった 天白幼児公園で遊ぼう!

天白幼児公園は全面芝生の見通しの良い平らに広がる公園です。

かわいい木をモチーフ
にしたボルダリング



トイレも新しくなりました



左) 青い滑り台。デコボココースと真っ直ぐコースがあります。
中) カーブが楽しい黄色の滑り台。
右) 赤い滑り台は一番長くてスピードも出るのでスリル満点!

あったかてらすの
イベントや
子育てに役立つ
情報を発信!

あつまれ キッズ

November
2023

schedule

11 月

あったかてらすスケジュール

- 10日(金) 親子ヨガ(10:00~)*
- 13日(月) 英語で遊ぼう(10:00~)*
- 14日(火) 2歳児相談(AM) 1歳半児健診(PM)
- 15日(水) ボディケア(10:00~)*
- 17日(金) 7カ月児相談(AM) 4カ月児健診(PM)
- 18日(土) おもちゃの修理屋さん(10:00~11:45)
- 21日(火) 2歳半児相談(AM)
- 22日(水) 移動図書館きんもくせい(10:40~11:20)
- 23日(木) 焼いも会(9:30~)*
(はぐくみプロジェクトの皆さんと)
【開館 13:30~】
(木曜ですが祝日のため開館します。)
- 24日(金) 【休館日】
- 25日(土) ウキウキ広場【パパ対象】(10:00~)*
- 29日(水) 10カ月児相談(AM) 1歳児相談(PM)

12 月

※(*)は事前申込が必要です。

- 4日(月) じーばーと遊ぼう(9:30~)
- 5日(火) 赤ちゃん広場(10:00~)*
- 6日(水) ウキウキ広場(10:00~)*
ゆりかご広場ママ教室(10:00~)*
移動図書館きんもくせい(10:40~11:20)
- 7日(木) 【休館日】3歳児健診(PM)
- 8日(金) 親子ヨガ(10:00~)*
- 11日(月) 英語で遊ぼう(10:00~)*
- 15日(金) 2歳半児相談(AM)

◎毎週水曜日には、2階ロフトにて、就業相談【働くところ・働き方相談室】が開設され、就業相談員による相談サポートが受けられます。お気軽にご相談ください。

今回遊びに
来てくれたのは



あったかてらすってどんなところ?
遊びに来てくれている方に聞いてみました。
**Welcome to
あったかてらす**

のあちゃん(7カ月)親子です。



のあちゃんママに質問

のあちゃんの最近のマイブーム

音が鳴るおもちゃ、絵本を自分でめくこと



Q あったかてらすに遊びに来てどう感じましたか?

A 家では出来ない遊びができたり、ほかのお母さんと子育てに関する話が出来て私自身もリフレッシュ出来ました。月齢が上の子どもたちの遊びを間近で見られて、子どもにとっても良い刺激になりました。

Q あったかてらすでどんなイベントがあったら嬉しいですか?

A ほかの親御さんと情報交換しながら参加できる育児講習会があったら嬉しいです。(具体的には、わらべうたの会、手作りおもちゃを作る会、離乳食講座など)

子育て
支援情報

「子育て短期支援事業」

～お子さんの短期的お預かり～

家庭で子育てが一時的に困難になった場合(病气や育児不安など)に、お子さんを短期的にお預かりできる制度です(有料)。飯田市の「風越乳児院」「風越寮」などにてお預かりします。詳しくはこちらをご覧ください。



いつでも相談をお受けします。
お気軽にご連絡ください。

あったかてらす ☎ 35-5000 open 9:30/close 17:00

女性活躍子ども子育て拠点施設

あったかてらすの運営を町から医療法人ゆりかごに委託しています。町と法人が連携して、子どもたちの健やかな成長を見守り、保護者の皆さんの支えとなるよう頑張っています。町の健診もこれまで通りあったかてらすで行います。

学校のページ

今月は 中学校

252

「小原ヶ丘祭を振り返って」

副会長 熊谷実桜・澤村美杏

文化祭を振り返って、副会長二人の対談をお届けします。

—十月某日—

「文化祭終わっちゃったね。」
 「夏休みから約二カ月間、一生懸命準備したよね。」
 「忙しかったけど、楽しかったね。」
 「そうだね。文化祭当日はどうだった？」
 「役員、みんなめっちゃ緊張してたよね。」
 「それな！頑張ってきた分、成功させたい思いが強かったからね！」
 「開祭式が始まって、最初は緊張したけどステージから全校のみんなの顔を見たらわくわく感が伝わってきて、緊張が楽しみに変わったよね」
 「そうだったね。そういえば映像が流れなかった時の会長アドリブ最高だったね!!」
 「あれすごかった！私たちの声がけに全校がノックされてめっちゃ盛り上がったよね。」
 「本当うれしかったよね。」
 「その後の生徒会企画で、学年関係なく協力している姿は準備してきてよかったって本当に思ったよね。」
 「全校のみんなの楽しんでいる姿って本当にこっちまで楽しくなってくるよね。」

「1日目が無事に終わって、2日目。あれすごくなかった？」
 「あー！高森ギネスね！」
 「そう！大縄！114回！」
 「どのクラスもたくさん練習してたよね。」
 「だよ。障害物リレーも盛り上がったよね。」
 「出場していない人も応援する姿がかっこよかったよね。」
 「3日目も最高だったなあ」
 「最っ高だった。あつという間だったよね。」
 「音楽会はどうだった？」
 「めっちゃ感動した。それぞれの学年の良さが歌に出てたよね。」
 「うん！そういえば今年は金賞2つって、すごくない？」
 「すごいよね！どの学年の歌も、もう一回聴きたいなあ。」
 「歌ってみてどうだった？」
 「緊張したけど、心を込めて楽しんで歌えたよ！」
 「だよね！私も！」
 「三日間あつという間ですぐ閉祭式になっちゃったよね。」
 「もう閉祭式か…って思ったよ…。」
 「私も。寂しい気持ちになったけど、閉祭式も盛り上がったよね！」
 「本当にね！めっちゃ楽しかった！」
 「全校のみんなのおかげで、小原ヶ丘祭、大成功だったね！」
 「中学校生活、一番の思い出になったよ！」
 「この三日間で培った団結力でこれからも全校で躍進していこうね！」
 「そうだね！頑張ろう！」





たかもり12チャンネル

2023
11月

今月のおすすめ番組はこちら！

◆みんなの広場

町のホットな情報を放送

放送時間 7:30 9:30 13:30 17:30 19:30

消防24時(第2分団)



11月11日～17日

高森町消防団の活動を紹介する「消防24時」。今回は第2分団制作の番組をお届けします。

まるごと収穫祭



11月18日～24日

10月21日に行われた、まるごと収穫祭文化祭ステージなどの模様をお届けします。

南北小学校音楽会(再放送)



11月25日～12月1日

6月に行われた南北小学校音楽会の模様を再放送でお届けします。

南北小学校運動会(再放送)



12月2日～8日

10月に行われた南北小学校運動会の模様を再放送でお届けします。

◆ふれあい情報局

各種団体などの情報を月1回の定期番組でお届け

放送時間 7:00 9:00 13:00 17:00 19:00

商工会フラッシュ (11月11日～17日)

「商工会からのお知らせ」

議会ホット情報便 (11月18日～24日)

担当：大島 正光 議員

時の駅からようこそ (11月25日～12月1日)

「特別展 高森町における満州移民」

JAタイム (12月2日～8日)

「大根の収穫」

週刊ニュース

◆「市田柿の里からこんにちは」

町に関する出来事やニュース、各地区の行事など

放送時間 6:30 8:30 10:30 12:30 15:00 18:30 21:00

音声番組

●119アワー ……11月19日(本部班長 遠山 景太 さん)

高森町公式 LINE 友だち募集中！



●見やすいメニュー

メイン・防災メニューから
知りたい情報が探しやす
くなりました

●セグメント機能

ほしい情報だけ 選択し
受け取ることができます



二次元コードから
登録してね！

＼ごみ分別アプリ「さんあ～る」／

気軽にごみの収集日や分別方法について知ることができます！

・収集日カレンダー

・分別ガイド

・分別検索 など



Android 端末用



ios 端末用

放送内容・時間は変更になる場合があります。

詳細は町ホームページの番組表またはリモコンの番組表ボタンを押してご確認ください。

小・中・高 対象 個別指導専門塾

明

光

義

塾



明光義塾 下伊那高森教室

☎ 0265-35-7870

広告欄

処方せん調剤・くすり

はらまち薬局

高森町上市田632-1(上県道沿)

■TEL34-3261 ■FAX34-3262



営業時間 ●月・火・水・金 8:30～18:30
木 8:30～17:30
土 8:30～13:00
休 日 ●日曜日・祝日

<http://www.e-classa.net/shinano-haramachi/>

広告欄



いつまでも輝きを Mrs of the Year 長野大会 グランプリを受賞 9月27日

Mrs of the Year 長野大会での eternal 部門でグランプリを受賞した下市田の中川貴英子さんが、壬生町長を表敬訪問しました。Mrs of the Year は、男女共同参画社会と地方創生を目指し、SDGsゴール5「ジェンダー平等すべての女性と女児にエンパワメントを図る」を目標に掲げ、オピニオンリーダーと呼ばれる人間力、発信力のある女性を発掘・育成・選出する全国47都道府県で開催される全国規模のコンテストです。中川さんは61歳以上の eternal 部門で出場し、見事グランプリに選ばれ、11月に行われる全国大会への出場を決めました。



日々の成果を発表

第59回高森中学校小原ヶ丘祭 9月28日～30日

高森中学校で、第59回小原ヶ丘祭が28日から3日間行われました。生徒会が企画した「委員会別クイズ解き」のほか、クラスマッチや音楽会が行われました。



南北小学校 運動会

高森南小学校



高森北小学校



秋季訓練を実施

10月15日

高森町消防団は町民体育館と福祉センターで秋季訓練を行いました。消防署員を講師に迎え、実際の火災を想定した机上訓練や、家の小型模型を使った燃焼実験により火災のメカニズムや消火戦術を学びました。



東海大会・全国大会出場おめでとうございます！

全国大会
出場！



卓球
特別全国障害者スポーツ大会
卓球競技
高橋正也さん

全国大会
出場！



水泳
第91回日本高等学校選手権
水泳競技大会
瀬口皓士さん(左)
第44回JSCAブロック対抗
水泳競技大会
稲垣良祐さん(右)

東海大会
出場！

吹奏楽
第78回東海吹奏楽
コンクール高等学校部門B
高野 葵さん(左)
安藤瑞貴さん(右)

【町へのご寄附をいただきました】

・吉田区の土木事業者様より
・株式会社イデアックス様より
いただいたご寄附は、町政発展のために活用させていただきます。ありがとうございました。

このほか

・町立保育園運動会……………9月23日
・町内私立保育園運動会……………10月14日
などがありました。



高森町役場からの

お知らせ版

あったかもり通信

2023年
11月

魅力発見町あるき 晩秋の里山を歩こう ～漂泊の俳人「井上井月」を追って～

高森町公民館では、今年2回目の町あるき「秋」を次のとおり実施します。
晩秋の里山を歩き、下伊那に残る井上井月の足跡を追ってみませんか。参加費は無料です。ぜひ多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

▼日時

11月23日(木・祝)
午前8時30分～11時40分

▼コース

「①中村家→②大島山公園→③松源寺→④下市田4区会所」と巡り、各所に残る井上井月に関わる句碑や俳句掲額を観賞します。中村家を見た後、大島山公園まで町バスで移動します。帰りは4区会所から積善会館までバスで移動します。下りのみで歩きやすい道です。(約3.5km)

▼集合時間 午前8時30分

▼集合場所

下市田1区積善会館

▼持ち物

歩きやすい服装・飲み物・カメラなど

▼申込期限 11月20日(月)

▼申し込み・問い合わせ先

高森町公民館

☎ 35-9416

「高森町生活応援商品券」を 配布します

町では、エネルギー価格をはじめとした物価高騰から個人消費を支えるため、町内店舗で利用できる商品券を配布します。

▼配布対象者

令和5年11月1日時点で高森町に住民登録のある方

▼配布先および金額

世帯主宛てに世帯員ひとりにつき5,000円分を配布します。

▼利用可能期間

12月1日から令和6年1月31日まで

▼利用可能店舗

商品券郵送時に利用可能店舗一覧を同封します。

▼商品券の郵送について

11月15日以降郵送でお届けしますが、ご近所であってもお届けの時期が変わる場合があります。11月末までに全世帯への配達完了するように手配していますので、12月になってもお手元に届かない場合はお問い合わせ下さい。

▼問い合わせ先

産業課 商工観光係

☎ 35-9405

11月の 夜間窓口

11月
27日(月)

夜間窓口を午後7時まで開設します。
各種証明発行などができます。

11月の休日当番医・薬局

▼診察・開局時間 午前9時～午後6時 産婦人科は午前9時～正午
※変更になる場合もありますので、事前に電話確認をお願いします。

日	曜日	内科	小児科	外科	産婦人科	薬局
12	日	しばた 48-0454	久田 22-0379	しばた 48-0454	市立 21-1255	びぜんや薬局 35-2314
19	日	すぎがら 53-1000	健和会 23-3115	慶友 52-1152	市立 21-1255	
23	木	羽生 24-1250	さの 48-5351	おおぎ 22-1730	市立 21-1255	平沢薬局 36-2166
26	日	エルム 22-5666	つかはら 49-0853	羽場 28-5151	羽場 28-5151	

◆休日夜間急患診療所(内科・小児科) 飯田市東中央通り5-96 ☎(0265)23-3636
休日 午前9時00分～午後0時30分 夜間 午後7時00分～午後10時00分

◆口腔衛生センター(歯科) ☎(0265)24-5791
休日 午前9時00分～正午

※受付時間についてはお問い合わせください。※上記時間以外は、電話の自動音声で診察可能な病院をご案内します。

12月乳幼児健診・相談日程(会場: あったかてらす健診室)

日	曜	事業名	該当者	受付時間
7	木	3歳児健診	令和2年10・11月生	午後1時00分～1時15分
15	金	2歳半児相談	令和3年6月生	午前9時00分～9時15分
19	火	2歳児相談	令和3年12月生	午前9時00分～9時15分
22	金	7カ月児相談	令和5年5月生	午前9時00分～9時15分
22	金	4カ月児健診	令和5年8月生	午後1時00分～1時15分
27	水	10カ月児相談	令和5年2月生	午前9時00分～9時15分
27	水	1歳児相談	令和4年12月生	午後1時00分～1時15分

令和2年12月生の3歳児健診は2月1日(木)に行います。詳しくは1月の広報高森「あったかもり」でご確認ください。

乳幼児健診・相談の年間計画は高森町ホームページに掲載しています。

特別展「高森における満洲移民」 のご案内

資料館「時の駅」では特別展「高森における満洲移民」を開催します。

戦後78年の今年、ロシアによるウクライナ侵攻が続く中において、平和の価値を再認識する機会を持ちたいと考えました。全国一といわれるほど多くの満洲移民を下伊那が送出したのはなぜだったのか、またそれに参加した人々がどのような思いで満洲に赴き、どんな苦勞をされたのか。これらについて高森に関する資料を集め展示しました。この機会に、ぜひ多くの町民の皆さんのご来館をお待ちしています。

▼期間

12月10日(日)まで

▼開館時間

午前9時00分～午後4時30分

▼会場

高森町歴史民俗資料館「時の駅」

▼展示物

旧市田村・山吹村から満洲へ行った人々の名簿、写真など当時の資料

▼休館日 月曜日、11月24日(金)

▼問い合わせ先 高森町歴史民俗資料館

☎ 35-7083



旧市田村から満洲に行った家族
(水曲柳開拓団)

「介護のしくみと説明会」を 開催します

介護事業所への就職を希望している人、介護の仕事に興味のある人を対象に、介護事業所との個別相談会を開催します。相談は無料で、事前の申込も不要です。

▼日時

12月9日(土)

午前10時～正午・午後1時～3時

▼場所

エス・バード ホール(A棟2階)

▼参加事業所

飯田下伊那地域の介護事業所約30社が参加予定です。(詳細は、南信州広域連合のホームページなどお知らせします)

▼問い合わせ先

南信州広域連合事務局

地域医療福祉連携課

☎ 53-6088

放送大学 入学生募集のご案内

放送大学では、4月入学生を募集しています。幅広い世代の8万5千人以上の学生が、大学卒業や学びの楽しさなど、さまざまな目的で学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、300以上の授業科目があり、テレビやインターネットで1科目から学ぶことができます。

▼願書提出期限

第1回 令和6年2月29日(木)まで

第2回 令和6年3月12日(火)まで

▼問い合わせ先

放送大学長野学習センター

☎ 0266-58-2332



当法人マスコット
キャラクター
もりっしー

広告欄

社会福祉法人 林の杜 職員募集

①**看護師** 正職員・パート(短時間でも可) **急募!** ブランクOK。
子育て中の方でも働きやすい職場です。

②**介護職員** 正職員・パート募集。経験者優遇、未経験者も丁寧に指導いたします。

③**送迎運転手** 週5日程度、午前・午後1.5～2時間ほどのお仕事です。70才未満。

施設見学はお気軽に!! お問い合わせは 電話 35-1870 採用担当係まで

2023.11.15～2023.12.14 町のうごき

11/15 水	容器包装プラスチック収集 (下市田・牛牧・上市田・大島山・出原)
16 木	
17 金	常会文書発送 4カ月児健診/7カ月児相談
18 土	リサイクルステーション土曜収集 松本山雅親子運動教室
19 日	資源・埋立ごみ収集(吉田)
20 月	議会常任委員会
21 火	2歳半児相談 一般質問通告日
22 水	農業委員会/監査 容器包装プラスチック収集(吉田・山吹)
23 木	勤労感謝の日 魅力発見町あるき
24 金	議員視察
25 土	議員視察
26 日	高森町駅伝大会 資源・埋立ごみ収集(山吹)
27 月	議会運営委員会
28 火	
29 水	町村議会議長全国大会/農振協議会 10カ月児相談/12カ月児相談
30 木	シニア大学/シニア大学懇談会 公民館主事研修会(1日まで)/予算編成方針等説明会
12/1 金	市田柿の日 議会全員協議会/区長会
2 土	社会体育施設大掃除
3 日	南信州駅伝 資源・埋立ごみ収集(下市田)
4 月	議会定例会開会
5 火	学校運営協議会
6 水	容器包装プラスチック収集 (下市田・牛牧・上市田・大島山・出原)
7 木	平和推進会議/議会運営協議会 3歳児健診
8 金	常会文書発送
9 土	
10 日	資源・埋立ごみ収集(牛牧・上市田・大島山・出原)
11 月	議会定例会一般質問
12 火	教育委員会 議会運営委員会
13 水	容器包装プラスチック収集(吉田・山吹)
14 木	議会定例会最終日/民生児童委員会

高森町の人口(令和5年10月1日現在) 12,774人 男:6,243(+5) 女:6,531(+7) 世帯数:4,600(+1)



本の森つうしん

本からうまれた作品を展示しています

図書館入り口の特集コーナーにて、「本からはじまるものづくり展」を開催しています。図書館の本を参考につくられた手づくりの作品を、利用者の皆さんからお借りし、本とともに展示しています。手芸や工作など、さまざまなジャンルの作品が集まっています。展示されている本は借りることができます。図書館の利用と合わせてぜひご覧ください。



昨年の様子

期間 12月5日(火)まで

開館時間: 午前10時～午後6時(金曜日は午後7時まで)

11月の休館日: 毎週月曜日、第一水曜日

問い合わせ先 町図書館 ☎35-9434

開館状況は変更になる場合があります。ご確認の上、ご利用ください。

11月の町税・料金

- ・国民健康保険税(普通徴収) …… 6期
- ・後期高齢保険料(普通徴収) …… 5期
- ・ケーブルTV使用料
- ・保育料・学校給食費
- ・学童クラブ負担金
- ・上下水道料

11月分

口座振替日
11月27日(月)

※納付書払いの方は、最寄りの金融機関または役場会計窓口にて納付願います。

そんな事までやります!! 創業2001～
あなたのやりたい事、
できない事代わりに、
代行致します。

*庭先、土手、畑等 草刈(剪定クズ、刈り草処分)
*不要樹木、等の伐採、庭の手入れ(園芸協会認定)
*ガラスの入替え、障子、網戸の張替 *ハクビシン対策
*室内改装・畳～フローリング・壁の修理、塗り替え
*建具の調整・カギ修理・玄関等アルミサッシの取換え

携帯090-7904-1421

よろずや「まごの手」

高森町下市田2297-2 ☎35-9876 代表 原 常夫

ちょっとした
スキマ時間に
ちょっとした
おてつだい

シニア世代の方も活躍中

電話:0265-48-8087

認定NPO法人 びすけっと

スタッフ
募集

交通費等
支給有り
お気軽に
お問い合わせ
ください

ホームページからも
詳細を確認できます!

